

産科病棟紹介

病床数 40 床 （産科 36 床・新生児科 4 床）

分娩室 2 室・産科手術室 1 室・陣痛室 5 床

総合周産期母子医療センター産科として、NICU・GCU と隣接しています。

毎朝連携会議を行い情報共有をしています。

2019 年より産科病棟内に手術室を設置し、週に 2 回（木・金）病棟内で帝王切開が行われています。

また、より迅速に超緊急帝王切開を行うことができます。

出産後は、母乳育児の推進と育児技術習得を目的に 24 時間の母児同室を行い不安なく退院出来るように支援を行っています。



スタッフ紹介

広島市の周産期管理の中核を担う総合周産期母子医療センター産科として、県内外からの母体搬送の受け入れ、新生児科と連携を図り 24 時間体制で対応しています。多種多様なハイリスク妊産婦を受け入れ管理を行い、母子の救命に全力を尽くしています。また、産科危機的出血など産後救急にも救急科と連携を図り対応しています。質の高い周産期医療・看護が提供できるよう、スタッフ一丸となって日々頑張っています。広島の周産期医療・看護は私たちが砦となり守っています。



産科医 15 名、新生児科医 9 名、助産師 36 名、看護師 2 名、看護補助者 3 名、事務員 1 名

年間分娩数（2024 年実績）

帝王切開	412 件	（超緊急帝王切開 6 件）
経膈分娩	407 件	（無痛分娩 31 件）
母体搬送	61 件	
多胎	87 件	



無痛分娩

2022 年からは麻酔科と共同管理で無痛分娩を行っています。毎月 4 件の予約を入れており、希望者が多いため今後件数を増やしていく予定です。

新人教育

卒後教育は、看護部の新人教育も充実しており看護職者として多くの知識・技術の習得が行えます。産科病棟は看護体制に PNS を採用しており、フレッシュパートナー、年間ペア、所属グループのスタッフ・主任、教育担当で育成を担っています。入職後 1 年間で 10 例以上の分娩介助を目標としており、最初の 10 例までは助産実習のような指導体制をとっています。

*2024 年度の実績

- 4 月 オリエンテーション、集合研修
- 5 月 休日勤務開始
- 6 月 夜勤開始 2 回/月程度
沐浴指導（集団指導）
- 8 月 休日・夜勤増員終了
退院指導（集団指導）
- 10 月 夜勤 6 回/月程度
- 1 月 新生児の看護
- 2 月 妊婦保健指導

休日勤務や夜勤は 1 人増員の勤務から安心！
緊張するけど大丈夫だよ

育成カンファレンスは 3 回/年
実施しています



1 人 1 人に寄り添い安心して周産期を過ごせるように尽力されている先輩方の姿から多くを学ばせていただいています。ハイリスク妊産婦も多く、自身の未熟さを感じることも多々ありますが、フレッシュパートナーの先輩をはじめとして相談しやすい環境であり、産科・新生児科医師からも専門性の高い勉強会を実施していただく機会があるため、多くの学びを得ながら助産師としてやりがいを感じて頑張っています。

1 年目 岡村 菜々香

ハイリスクを含めた多くの妊産婦さんとの関わりを通して、専門性を高めたいと考え、当院への就職を希望しました。正常からハイリスクまで多くの妊産婦さんに関わり、日々多くの学びを得ています。また、PNS で毎日先輩の看護を身近で学び、日々丁寧な振り返りをしていただくことで、次に繋げることができています。慣れないこともまだまだありますが、先輩方のように自律した助産師を目指して頑張っています。

1 年目 川口 望乃



総合周産期母子医療センターである広島市民病院で働くことで、様々なハイリスク妊産婦と関わることが出来ると思い就職を決めました。新たな命の誕生に立ち会わせていただけることに日々感謝しながら、やりがいを持って働いています。患者さん想いな先輩方や優しく支えてくれる同期や後輩達と一緒に毎日頑張っています。

3 年目 原本かや